

南牧村文化財一覧表

平成24年3月8日現在

名称	区分	指定日	説明
大日向の火とぼし	(国)選択無形民俗文化財 (県)重要民俗文化財	H18.3.15 H4.5.15	8月14日・15日の両日の夜、盆の行事として大日向区で行われる県内に残る最大級の火祭り
南牧村の山村生産用具	(国)登録有形民俗文化財	H24.3.8	昭和40年代まで使用されてきた伝統的な山村の生活を伝える山村生産用具であり、1,031点収集している
絹本著色 七師七友図	(県)重要文化財	H11.4.30	貞享2年(1685年)潮音道海禅師が作成。ここに描かれる七師とは、日、月、星、山、水、巖そして潮音。七友は松、竹、梅、蘭、菊、蓮に潮音を加えたもの。神、仏、儒が一体となった潮音の思想
黒瀧山の大スギ	(県)天然記念物	S27.11.11	岩山という厳しい環境の中に成育する樹齢数百年の大木
蟬の溪谷	(県)天然記念物及び名勝	H20.3.27	両側の岩山が急激に迫る溪谷、清流と樹林がよく調和している景勝地
線ヶ滝	(県)天然記念物及び名勝 (村)名勝	H20.3.27 S53.7.18	星尾川の流れを切ってほぼ東西に走る断層線にそって形成された断崖にかかる落差約35mの滝
砥山絵図面2枚 付砥切道具一式	(村)重要文化財	S53.7.18	文化年間に作成された砥石山採掘現場の説明図と砥切道具一式
砥山関係文書一括	(村)重要文化財	H16.2.24	上野御蔵砥に関する古文書一括(冊子18点・状物41点・計59点)
檜澤神社本殿 棟札5枚付	(村)重要文化財	S59.12.17	三間社流造の本殿、享保7年(1722年)に建造と推定される
星尾の人形	(村)重要有形民俗文化財	S53.7.18	衣裳51点、カシラ41点、面2面、カシラは製作された当時のままで、古い江戸系カシラの典型的なもの
天之岩戸神楽綺羅と面	(村)重要有形民俗文化財	S59.3.19	農耕神鹿屋野比売命を祭神とした岩戸神楽の衣服
石造双体道祖神	(村)重要有形民俗文化財	S59.3.19	寛文11年(1671年)に建立された村内で最も古い年号を持つ双体道祖神
大仁田神社の大杉	(村)天然記念物	S53.7.18	天正10年、市川別当次郎直方が甲斐国より大仁田へ転居した折に熊野神社を祀り、その際植樹した杉の1本。樹齢約400年
蟬の淵付芭蕉塚	(村)名勝	S53.7.18	両側の岩山が急激に迫る溪谷、清流と樹林がよく調和している景勝地。溪谷にのぞんで芭蕉の句が紅葉石にきざんである
黒瀧山不動寺	(村)史跡	S53.7.18	延宝3年(1675年)潮音道海禅師が開山、黄檗宗黒滝派の本山
石壁書天女窟	(村)史跡	H元.11.30	江戸時代の書家、東江源麟による石壁書「天女窟」小沢の「弁天様」の背後の石壁に刻されている
市川五郎兵衛の墓碑	(村)史跡	H16.2.24	石柱の正面に歸元巖鉄圓心大徳靈位、左側面に市河五郎兵衛真親、右側面に寛文五歳己九月九日と印字されている
西方寺跡正長二年銘宝篋印塔付応仁銘宝塔	(村)史跡	H16.2.24	正長二年(一四二九)と宝塔に年号や戒名が刻されており、この年代における石塔の形を知る貴重なものである